

科目名		授業形態	担当教員名	
身体障害治療学Ⅱ		講義・演習	石原 真奈美	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間（1 単位）		15 回	2 年次	前期
授業の目的・概要				
身体障害治療学Ⅰで学んだ知識、経験を基にして、脳血管障害の作業療法プログラムと、臨床的思考について学ぶ。ケーススタディを通して知識の総括と臨床的思考の練習を行う。				
授業の到達目標				
1. 脳血管障害の代表的な作業療法プログラムについて説明ができる。 2. ケーススタディを通して、脳血管障害の統合と解釈、問題点の列挙、目標の立案、プログラムの立案ができる。				
授業計画				
回	内容			
1	作業療法プログラム（意識障害へのアプローチ、関節可動域訓練、浮腫へのアプローチ）			
2	作業療法プログラム（ポジショニング、シーティング）			
3	作業療法プログラム（神経筋再教育、上肢機能訓練）			
4	作業療法プログラム（神経筋再教育、上肢機能訓練）			
5	作業療法プログラム（基本動作訓練）			
6	作業療法プログラム（知覚再教育、筋力増強訓練、全身持久力増強訓練）			
7	作業療法プログラム（物理療法、高次脳機能訓練、ADL訓練）			
8	作業療法プログラム（ADL訓練、IADL訓練）			
9	作業療法プログラム（ADL訓練、IADL訓練）			
10	作業療法プログラム（CI療法、ロボリハ、ボトックス療法）			
11	ケーススタディ①			
12	ケーススタディ②			
13	ケーススタディ③			
14	ケーススタディ④			
15	ケーススタディ⑤			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	50%			
レポート	50%	ケーススタディにてレポートを作成する。		
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名	出版社名		
標準作業療法学 身体機能作業療法学	山口昇	医学書院		
標準理学療法学・作業療法学 神経内科学	川平和美	医学書院		
作業療法評価学 第3版	能登真一 他著	医学書院		
脳神経疾患ビジュアルブック	森田明夫	学研		
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名	出版社名		
脳卒中最前線 第4版	福井国彦	医歯薬出版		
動画で学ぶ脳卒中のリハビリテーション	園田茂	医学書院		
臨床実習とケーススタディ	矢谷令子 監修	医学書院		
自由記載				
備考				